

## 🌸 ホームビジターを利用して

利用者 H/Kさん

2人目を妊娠中つわりが辛くて、ホームビジターを利用しました。上の子の外遊びに付き合っていたいただき助かりました。

赤ちゃんが生まれてからは、寝不足が続く、昼間外出するのもおっくうでした。2歳半になった上の子は、外に行きたい！と主張します。「私一人じゃ無理だよ！」と絶望しかけました。「家族水入らず」という言葉がありますが、子育てに追われて、ぐっぐつと煮詰まっている時期は、「水」も必要だと感じます。煮えたぎっている鍋にずっと差し水を…。ホームビジターはそんな存在です。

最近では、週に一度来て、一緒に公園に行ってくれます。車の多い道も、大人が2人いれば安心です。赤ちゃんをホームビジターさんに見てもらっている間、私は普段かまってあげられない上の子と一緒に遊びます。よく遊んだ日は、ぐっすりお昼寝してくれるので、その間に私も一息つけます。

ホームビジターさんのおかげで、一日の生活リズムが作れるようになりました。いつも明るく接して下さって本当に感謝しています。

## ホームスタート 物語2

🌸 ホームビジターを最初に使われたのは、第2子妊娠中のつわりの時期でした。つわりの辛い時期でも上のお子さんの遊びを優先し、ビジターさんとつどいの広場へ行ったり公園へ行ったりしていました。

ビジターさんがいてくれるだけで、子どもとの遊びが安心というママ。産前からご利用され、産後につながりました。

担当オーガナイザー



ビジターさんは、眠った赤ちゃんをおんぶして親子の様子に笑顔



梅雨の晴れ間、公園へお散歩  
大きな幹を使って、おかあさんとかくれんぼ

## 🍀 初めての訪問は・・・

ホームビジター 肥沼由美子

初めての訪問は第2子を出産したばかりのママからの依頼でした。出産後はどうしても赤ちゃんにかかりきりになってしまうので、上の子のしたいことに存分に付き合う間、赤ちゃんをみてもらいたいというものでした。そのご家族とは前にも保育園送迎の支援でお会いしていたので、不安は全くありませんでした。

上のお子さんはお話がとても上手な活発な2歳の男の子です。合計8回伺ったのですが、主に公園で遊ぶことが多く、ほかにはお買い物へ行ったり、つどいの広場へ行ったりしました。行き先はママが考えながら、お兄ちゃんの希望も聞いてあげました。どこへ行くにも歩きだったので、暑い中のお散歩はそれだけで疲れてしまい、公園ではあまり遊ばないこともあったし、ひろばへの往復に時間がかかり遊ぶ時間が短くなってしまうこともありました。また、お兄ちゃんが赤ちゃん用に出したベビーカーに「ぼくの!!」といって乗り込んだり、雨上がりのお散歩で水たまりにゴロゴロ寝転んじやうもありました。でもママは怒ったり、止めたりせず、自然体で上手に対応していて、お見事!でした。お兄ちゃんもママと遊べて嬉しい!!という喜びが全身にあふれていて、満面の笑顔がかわいかったです。こちらもち心が和みました。

公園でおままごとをしているとき、私は下の子を近くでみているのですが、私のところにも「どうぞ」と葉っぱや木の实のお料理を持ってきてくれるので嬉しかったですね。私のお誕生日にはママと合作の手作りカードやプレゼントを頂き、感激しました。私はこんなに優しいママじゃなかったなあと中2の息子に心の中で謝りつつ、私こそ心温まる時間を過ごさせてもらいました。8日間終わってしまうと、近所なのに意外とお会いできないのがさみしいです。